

# Satoyama Days

## 9月号

朝晩に吹く風に秋の気配を感じる季節となりました。

9月号では、10月19日に行われる「森から海へ－陸と海をつなぐ  
(リッジ・トゥ・リーフ：陸と海を結ぶ持続可能な地域づくり)」等  
お知らせします

### 森から海へ－陸と海をつなぐ

### (リッジ・トゥ・リーフ：陸と海を結ぶ持続可能な地域づくり) ☆

日本および海外から専門家を招き、森林や里山景観から沿岸・海洋域に至る自然環境と人間活動との相互関係について議論します。本シンポジウムでは、「リッジ・トゥ・リーフ」アプローチの重要性を強調し、陸と海をつなぐ視点から持続可能な資源管理、政策形成、地域社会との協働の可能性を探ります。

○日時:2025年10月19日（日）15:00～16:30 ○会場:道の駅「開国下田みなと」会議室3

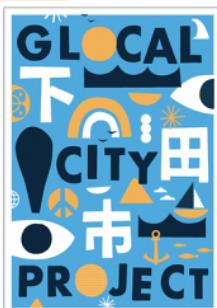
○モデレーター

あん・まくどなるど氏（上智大学 アイランド・サステナビリティ研究所）

○パネルディスカッション

- ・エリック・ミツ氏（アルバ大学）
- ・アニタ・アーツ氏（NPO Ban Lanta Y Planta）
- ・織 朱實氏（上智大学）
- ・田渕 六郎氏（上智大学）

※お申込みはお電話(0558-22-2212)または、メール(kikaku@city.shimoda.lg.jp)にて  
※詳細は市SNS等でお知らせします



### 8月20日に令和7年度第1回伊豆縦貫自動車道（仮称）下田北IC周辺まちづくり検討協議会が行われました

本協議会は、有識者や市民等で構成される組織で、(仮称)下田北ICの周辺まちづくりを検討するために昨年度発足されました。今年度1回目での会議では、地域の現状や既存の計画を確認したうえで、防災拠点、地域物産物販売施設、観光拠点としての整備が議論され、特に広域的な防災機能と、地域の特性を活かした景観や観光、地元需要を反映した計画の重要性が確認されました。また、若者の雇用創出や地域活性化への期待も高まっています。今後は、これらの意見や地域の需要を考慮して整備計画を進めていく方針が示されました。

### 大型機械を貸出しています

下田市では、市内の農地の保全管理と里山景観の維持を目的に、大型機械の貸出しをしています。（無料）

＜利用対象者＞

市内の「遊休農地、荒廃森林、荒廃竹林の解消」、「里山景観の保全」、「野生動物対策として、集落周辺の緩衝帯の整備」を目的として利用する下田市内に住所を有する個人又は市内に活動拠点を置く団体が対象となります。

＜貸出機械＞歩行型草刈機 乗用型草刈機 自走式傾斜地草刈機 樹木粉碎機

＜貸出場所＞下田市役所河内庁舎（河内101番地の1）

＜貸出期間＞原則3日以内



### 問い合わせ先

稻梓地域まちづくり協議会（下田市役所 企画課内）

0558-22-2212 kikaku@city.shimoda.lg.jp